

**エコチル追加調査にご参加された方またはご家族の方へ
研究内容の一部変更についてお知らせいたします。**

2022 年 4 月 15 日

「臍帯血の解析による発達障害の病態解明に関する研究」に関する臨床研究の実施期間と研究体制に変更がありました。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5493
研究課題名	臍帯血の解析による発達障害の病態解明に関する研究
所属(診療科等)	信州大学医学部 衛生学公衆衛生学教室
研究責任者(職名)	當房浩一（助教）
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2025 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	神経発達症の原因は、遺伝要因と環境要因が関与しているとされています。これらの要因と神経発達障害との関連を検証することはとても重要です。当センターでは、子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)に併せ、独自の調査研究(追加調査)をおこなっています。皆さんの出産時に集められた臍帯血を医学的に検査し、神経発達症の原因を調べています。この研究によって、神経発達症を予防するための周産期の管理に役立てることを目的としています。
対象となる方	エコチル調査の協力者のうち、小児環境保健疫学研究センターで独自に実施する本追加調査において、2013 年 8 月 9 日から 2014 年 11 月 26 日に臍帯血の採取に同意し、参加された方
利用する調査記録／検体	エコチル調査で収集され匿名化された情報、本追加調査で収集された情報／臍帯血
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	エコチル調査で収集され匿名化された情報は、エコチル調査コアセンターより、専用ネット回線を用いた安全な方法で提供を受けます。
研究方法	すでに集められ保存されている皆さんの臍帯血を検査します。
研究実施体制	【研究実施体制】 稲葉雄二 所属 信州大学医学部小児環境保健疫学研究センター 當房浩一 所属 同学部衛生学公衆衛生学教室(同センター兼務) 三澤由佳 所属 同教室 元木倫子 所属 同センター 塚原照臣 所属 同学部産業衛生学講座(同センター副センター長) 野見山哲生 所属 同教室(同センター長)

エコチル追加調査の研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部小児環境保健疫学研究センター 研究代表者:稲葉雄二
問い合わせ先	氏名:當房浩一(信州大学医学部衛生学公衆衛生学教室・助教) 電話:0263-37-2622

既存の検体の検査、調査記録・これまでの検査結果を集計しますので、本追加調査に関する新たな検査、検体の採取の必要はありません。

皆様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この追加調査への参加の同意を撤回する場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。